

交付運用報告書

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは主として中国の株式を実質的な主要投資対象とし、投資信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。
引き続き、一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBS
中国株式ファンド

追加型投信／海外／株式

第15期（決算日2022年5月9日）
作成対象期間（2021年5月8日～2022年5月9日）

第15期末（2022年5月9日）	
基準価額	16,555円
純資産総額	8,231百万円
騰落率*	-23.5%
分配金合計	1,000円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー
＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

©UBS2022。キーンシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

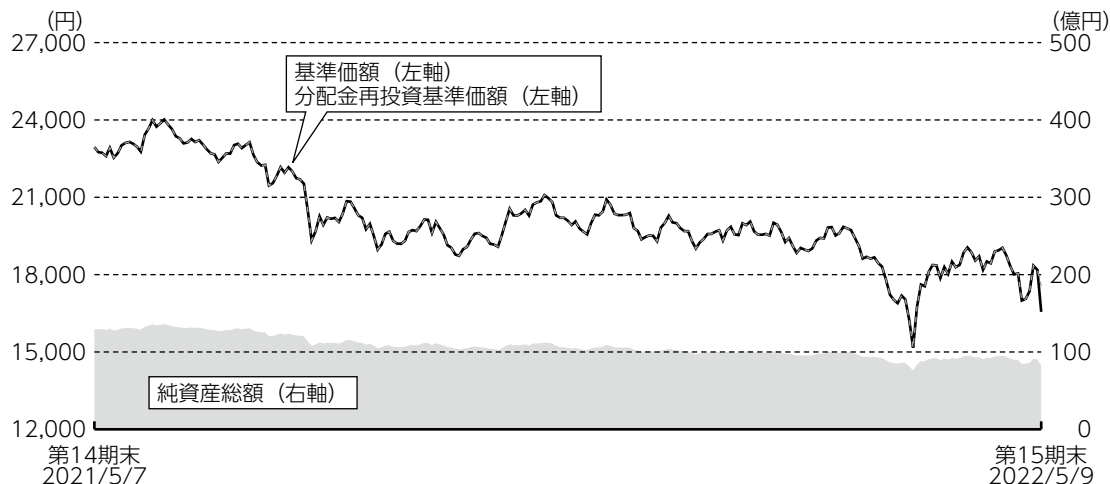
UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

運用経過

基準価額等の推移について

(2021年5月7日～2022年5月9日)



第15期首：22,951円

第15期末：16,555円（既払分配金 1,000円）

騰落率：－23.5%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額は既払分配金1,000円（税引前）込みで、5,396円値下がりしました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は－23.5%となりました。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額の下落要因は、組入れていたマザーファンド受益証券が大きく値下がりしたことです。

当期のマザーファンド受益証券の基準価額は、為替（対円での人民元高、米ドル高、香港ドル高）などがプラス要因となったものの、投資先ファンドでの組入株式の株価の大幅な下落によるマイナスの影響が大きく、前期末比で大きく下落しました。

1万口当たりの費用明細

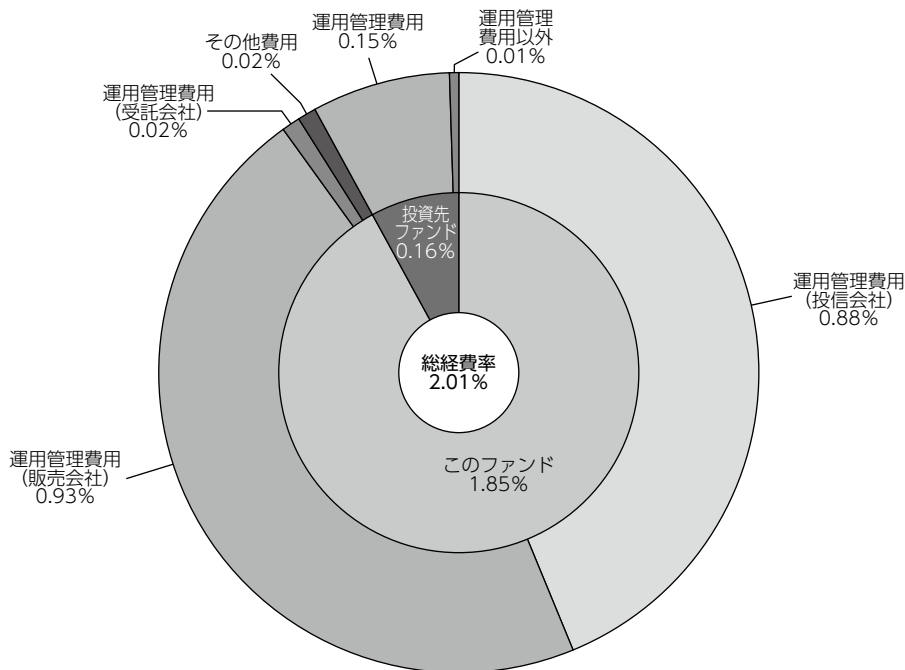
項 目	当期 2021/5/8～2022/5/9		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	367円	1.849%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は19,859円です。
（投信会社）	(176)	(0.885)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(187)	(0.940)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(5)	(0.024)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	4	0.022	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(2)	(0.011)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(2)	(0.010)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.001)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	371	1.871	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報) 総経費率



総経費率 (①+②+③)	2.01%
①このファンドの費用の比率	1.85%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.15%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

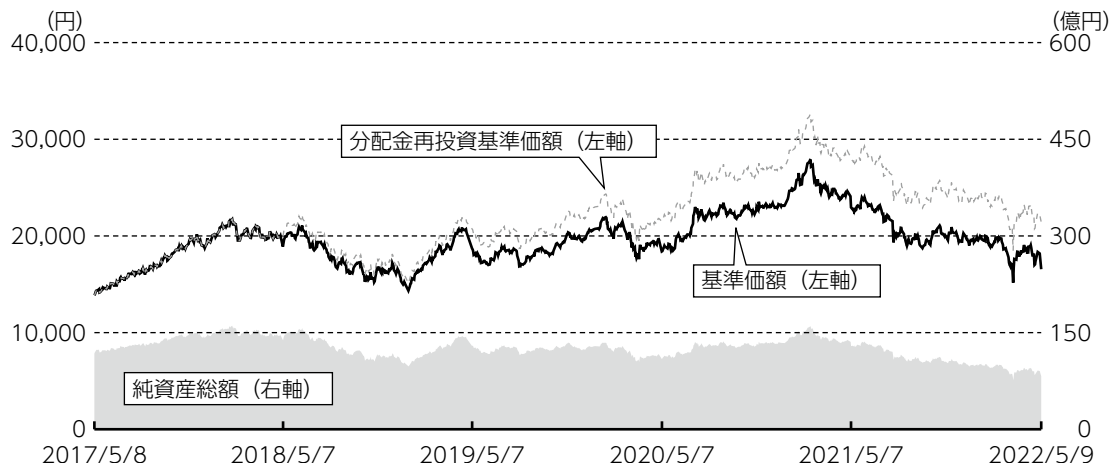
(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.01%です。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2017年5月8日～2022年5月9日)



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2017年5月8日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2017年5月8日 期初	2018年5月7日 決算日	2019年5月7日 決算日	2020年5月7日 決算日	2021年5月7日 決算日	2022年5月9日 決算日
基準価額 (円)	13,864	18,891	18,680	18,392	22,951	16,555
期間分配金合計（税込み） (円)	—	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	43.5	4.2	3.8	30.2	△ 23.5
純資産総額 (百万円)	11,739	13,784	12,895	10,877	12,901	8,231

(注) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計（税込み）」は、表中の直前の決算日または期初からの騰落率および分配金合計（税込み）です。

※当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

投資環境について

中国株式市場

当期の中国株式市場は大きく下落しました。

期の序盤、良好な国内景気や人民元高を受けた海外からの資金流入期待などを支えに、中国株式市場は上昇しました。しかし7月、当局による規制強化の動きが国内インターネット企業や教育産業、不動産セクターにも広がったことから警戒感が高まり、中国株式市場は下げに転じました。その後も、不動産開発業者の信用不安や、新型コロナウイルスの感染封じ込めに向けた厳格な規制措置による経済鈍化懸念などを背景に、中国株式市場は軟調に推移しました。さらに3月には、ロシアのウクライナ侵攻とそれに伴うに資源価格の高騰などの悪材料が重なり、各国市場と同様、中国株式市場も下げ幅を広げました。結果、前期末を大きく下回る水準で期末を迎えました。

為替レートの推移



ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、UBS中国株式マザーファンドが投資する証券投資信託への投資を通じて、実質的に中国の株式に投資を行いました。なお、マザーファンド受益証券の組入れは、期を通じて高位を維持しました。

UBS中国株式マザーファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、UBS中国株式（除くA株）ファンド（適格機関投資家向け）およびUBS（Lux）インベストメント・シキャブーチャイナAオポテュニティ（USD）を主要投資対象として、実質的に中国の株式に投資を行いました。なお、UBS（Lux）インベストメント・シキャブーチャイナAオポテュニティ（USD）への投資比率は信託財産の純資産総額の50%以内としました。

UBS中国株式（除くA株）ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

当ファンドは、主に香港証券取引所、上海証券取引所、深セン証券取引所に上場されている株式で、上海証券取引所、深セン証券取引所のA株を除く中国企業株式に投資を行いました。

●期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

ヘルスケアでは、競争力のある主力薬の拡大余地と、それによる収益を研究開発に積極投入することでパイプラインの拡充を図る戦略を評価した製薬会社の石薬集団（CSPCファーマスーティカル）への追加投資、および臨床前段階の試験受託を主力とする医薬品開発業務受託機関（CRO）の北京昭衍新薬研究中心（ジョイン・ラボラトリーズ）の新規組み入れにより、セクターウェイトを引き上げました。

また、コミュニケーション・サービスでは、高品質のゲーム・タイトルの開発力を有するオンラインゲーム大手の網易（ネットイーズ）への追加投資や、ソフトウェア事業（セキュリティソフト、オフィス向けソフトウェア）とオンラインゲーム開発を二本柱とする金山軟件（キングソフト）への新規ポジションの構築などにより、同じくセクターウェイトを引き上げています。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

一般消費財・サービスでは、政府の「共同富裕」政策の下、ビジネスモデルの修正を余儀なくされた放課後教育関連銘柄、好未来教育集团（TALエデュケーション）と新東方教育科技集団（ニュー・オリエンタル・エデュケーション）について売却を進めたほか、「プラットフォーマー（インターネットを通じて第三者にサービスの「場」を提供する企業）」に対する当局の規制強化や、競争激化から、中長期的な成長性に懸念が生じた中国ネット通販最大手のアリババ・グループ・ホールディングの一部売却により、セクターウェイトを大幅に引き下げました。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

UBS (Lux) インベストメント・シキャブーチャイナAオポチュニティ (USD) のポートフォリオについて
当ファンドは、主に上海証券取引所および深セン証券取引所の中国A株に投資を行いました。

●期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

金融では、経済発展の著しい深圳に本拠を置き、収益性の高い富裕層向けビジネスに強みを持つとともに、大手国営銀行と比べて経営の自由度の高さもプラスとみられる商業銀行の中国招商银行（チャイナ・マーチャンツ・バンク）、および平安銀行（ピンアン・バンク）のポジション積み増しにより、セクターウェイトを引き上げました。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

一方、生活必需品については、新型コロナウイルスの感染拡大で底値を付けた2020年春先以降の株価急上昇で、上値余地が低下した白酒（パイチュウ）メーカーの宜賓五糧液（ウーリヤンイエ・イーピン）と江蘇洋河酒廠（ジャンスー・ヤンフー・ブリュワリー）について売却を進め、セクターウェイトを引き下げました。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

市況動向等を勘案し、当期の分配金は1,000円（税引前）とさせていただきます。分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（1万口当たり・税引前）

項 目	第15期
	2021年5月8日～2022年5月9日
当期分配金	1,000円
（対基準価額比率）	（ 5.696%）
当期の収益	－円
当期の収益以外	1,000円
翌期繰越分配対象額	11,052円

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

過去2カ月間にわたり、中国政府は数々の政策を表明し、経済と市場の安定を図ってきました。経済成長を促進するために、当局は利下げや財政出動、信用緩和などの施策を相次いで打ち出しています。こうした状況もあり、2022年後半の中国株式市場の見通しは概ね明るいと考えています。ただし、相場は不安定な状況が続いており、投資機会を慎重に見極める方針です。一方、バリュエーションはすでに魅力的な水準まで低下していることから、持続的な成長を遂げ、厳しい市場環境下への耐性を示してきた一部の優良企業の下振れリスクは限定的とみています。

懸念材料が払しょくされたわけではないものの、長期、アクティブ運用の観点から、中国株式市場に対する楽観的な見方を維持しています。

当ファンドの今後の運用方針

UBS中国株式マザーファンドの投資比率を高位に維持する方針です。

UBS中国株式マザーファンドの今後の運用方針

UBS中国株式（除くA株）ファンド（適格機関投資家向け）およびUBS（Lux）インベストメント・シキャブーチャイナAオポテュニティ（USD）を主要投資対象とし、UBS（Lux）インベストメント・シキャブーチャイナAオポテュニティ（USD）への投資比率を信託財産の純資産総額の50%以内となるよう運用します。

UBS中国株式（除くA株）ファンド（適格機関投資家向け）およびUBS（Lux）インベストメント・シキャブーチャイナAオポテュニティ（USD）の今後の運用方針

ボトムアップアプローチによる銘柄選択を行い、中国経済の構造改革の恩恵を受けて長期的な成長が期待される銘柄を重視した運用を続けてまいります。

お知らせ

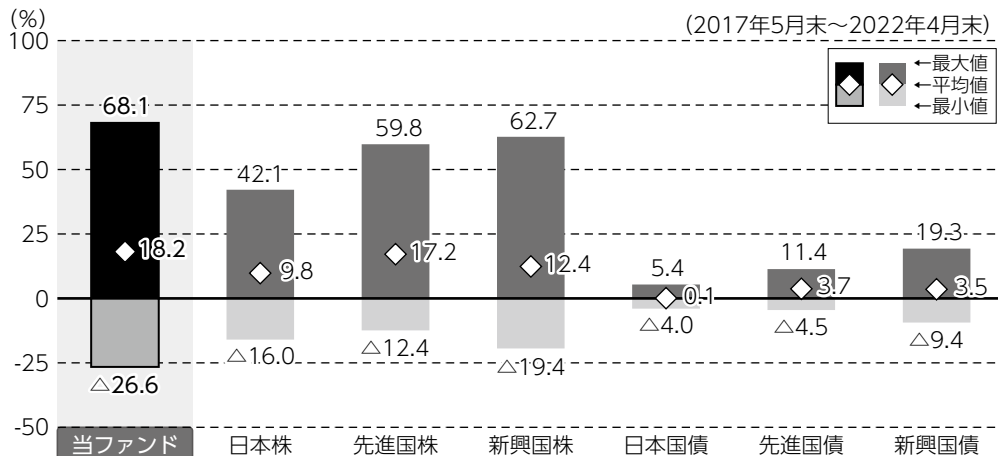
該当事項はありません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	信託設定日（2007年5月8日）から無期限とします。		
運用方針	マザーファンドが投資する投資信託証券への投資を通じて、主として中国の株式に実質的に投資するものとします。		
主要投資対象	ベビーファンド ＜UBS 中国 株式 ファンド＞	UBS中国株式マザーファンドを主要投資対象とします。	
	マザーファンド ＜UBS中国株式マ ザーファンド＞	UBS (Lux) インベストメント・シキャプーチャイナ Aオポチュニティ (USD)	上海証券取引所および深セン証券取引所のA株を主要投資対象とします。
		UBS 中国 株式（除くA株）ファンド（適格機関投資家向け）	上海証券取引所、深セン証券取引所、香港証券取引所の上場銘柄（A株を除きます。）を主要投資対象とします。
運用方法	ベビーファンド ＜UBS 中国 株式 ファンド＞	主として中国の株式に実質的に投資します。	
	マザーファンド ＜UBS中国株式マ ザーファンド＞	主として中国の株式に実質的に投資します。 中国の株式として、上海証券取引所（A株およびB株）、深セン証券取引所（A株およびB株）および香港取引決済所の上場銘柄を含みます。 中国A株への投資比率はファンドの信託財産の純資産総額の50%を超えないものとします。 原則として為替ヘッジは行いません。	
		UBS (Lux) インベストメント・シキャプーチャイナ Aオポチュニティ (USD)	株式の組入比率は、原則として高位を維持します。
分配方針		UBS 中国 株式（除くA株）ファンド（適格機関投資家向け）	株式の組入比率は、原則として高位を維持します。 UBSアセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
		毎決算時（原則毎年5月7日、休業日の場合には翌営業日）に、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、委託者が基準価額水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。収益の分配にあてなかった利益の運用については特に制限を定めず、運用の基本方針に基づき元本部分と同一の運用を行います。	

※資金動向、信託財産の規模および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*2017年5月から2022年4月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

*騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

*騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	東証株価指数 (TOPIX) に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)	MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)	
日本国債	NOMURA-BPI国債	NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド (円換算ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

各資産クラスの騰落率について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

(2022年5月9日現在)

組入上位ファンド（銘柄数：1銘柄）

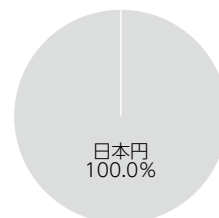
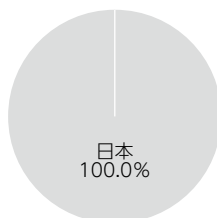
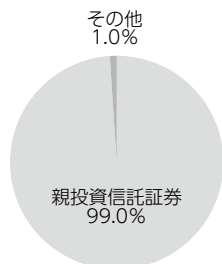
銘 柄	比率 (%)
UBS中国株式マザーファンド	99.0

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分

国・地域別配分

通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」をご覧ください。

純資産等

項 目	第15期末 2022年5月9日
純資産総額	8,231,026,649円
受益権総口数	4,971,828,059口
1万口当たり基準価額	16,555円

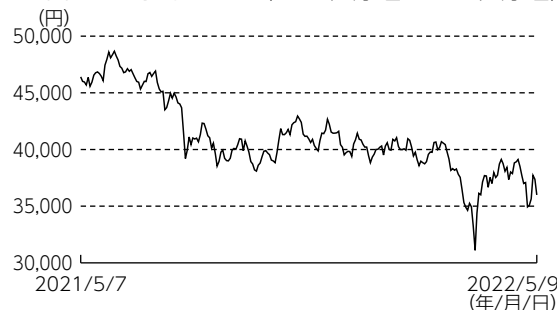
(注) 当期（第15期）中における追加設定元本額は269,485,361円、同解約元本額は918,962,993円です。

組入上位ファンドの概要

(2022年5月9日現在)

◆UBS中国株式マザーファンド

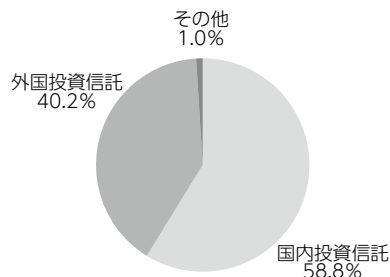
基準価額の推移 (2021年5月7日～2022年5月9日)



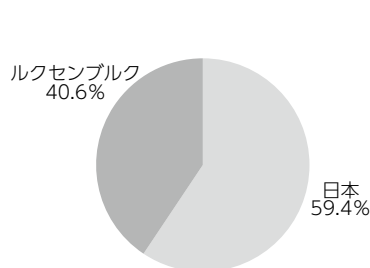
組入上位ファンド (銘柄数：2銘柄)

銘柄名	比率(%)
UBS中国株式 (除くA株) ファンド (適格機関投資家向け)	58.8
UBS (Lux) インベストメント・シキャプー チャイナAオポチュニティ (USD)	40.2

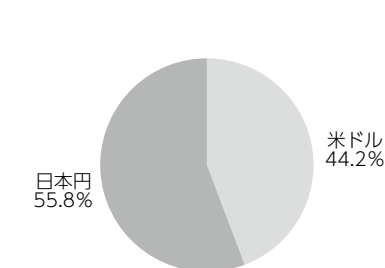
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「基準価額の推移」はマザーファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はマザーファンドの直近の決算日現在のものです。

(注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率はマザーファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。

(注4) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書 (全体版)」をご覧ください。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2021/5/8～2022/5/9	
	金額	比率
その他費用 (その他)	0円 (0)	0.000% (0.000)
合計	0	0.000

※期中の平均基準価額は40,494円です。

(注1) 「1万口当たりの費用明細」は、マザーファンドの直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、2ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

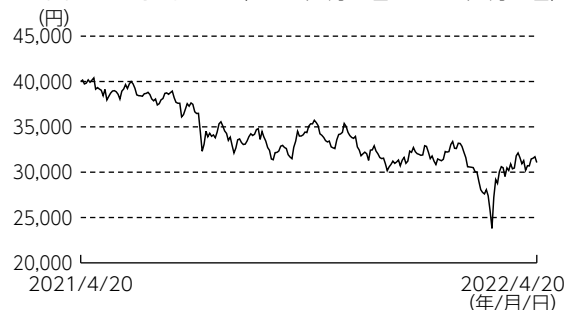
※当マザーファンドの運用経過につきましては、「運用報告書（全体版）」をご覧ください。

マザーファンドの組入上位ファンドの概要

(2022年4月20日現在)

◆UBS中国株式（除くA株）ファンド（適格機関投資家向け）

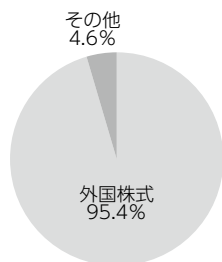
基準価額の推移 (2021年4月20日～2022年4月20日)



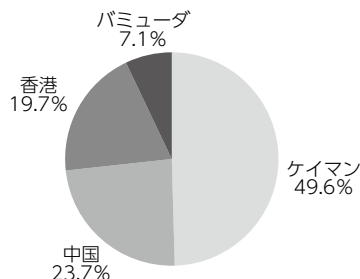
組入上位10銘柄 (銘柄数: 32銘柄)

銘柄名	業 種	国/地域	比率(%)
NETEASE INC	メディア・娯楽	ケイマン	10.0
CHINA MERCHANTS BANK-H	銀行	中国	8.7
TENCENT HOLDINGS LTD	メディア・娯楽	ケイマン	8.7
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	保険	中国	8.7
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	香港	6.9
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	小売	ケイマン	6.6
SHENZHEN INTL HOLDINGS	運輸	バミューダ	6.6
FAR EAST HORIZON LTD	各種金融	香港	5.9
CHINA RESOURCES LAND LTD	不動産	ケイマン	3.6
MEITUAN-CLASS B	小売	ケイマン	3.2

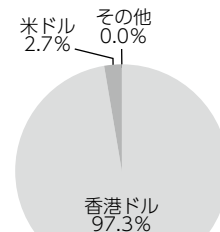
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



- (注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注2) 「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。
- (注3) 上記のポートフォリオの内容は、組入られたファンドの投資資産を表示しております。なお、直接投資しているのはマザーファンドですが、「組入上位銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」はその先の投資資産を表示しております。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2021/4/21～2022/4/20	
	金額	比率
信託報酬	26円	0.077%
(投信会社)	(19)	(0.055)
(販売会社)	(1)	(0.002)
(受託会社)	(7)	(0.020)
売買委託手数料	6	0.018
(株式)	(6)	(0.018)
有価証券取引税	12	0.037
(株式)	(12)	(0.037)
その他費用	11	0.033
(保管費用)	(11)	(0.032)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	55	0.165

※期中の平均基準価額は34,025円です。

(注1) 「1万口当たりの費用明細」は、直近の計算期間のものです。費用項目の概要については、2ページ「1万口当たりの費用明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

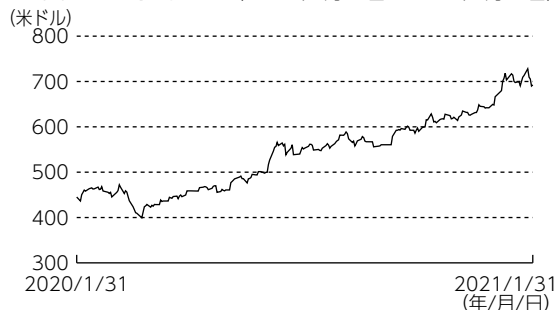
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

マザーファンドの組入上位ファンドの概要

(2021年1月31日現在)

◆UBS (Lux) インベストメント・シキャブーチャイナAオポテュニティ (USD)

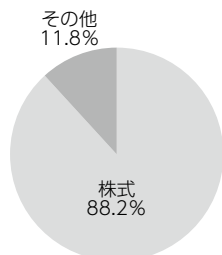
基準価額の推移 (2020年1月31日～2021年1月31日)



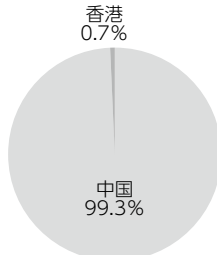
組入上位10銘柄 (銘柄数合計: 27銘柄)

銘柄名	国/地域	比率(%)
KWEICHOW MOUTAI 'A' CNY1	中国	9.7
YIBIN WULIANGYE 'A' CNY1	中国	9.0
YUNNAN BAIYAO GRP 'A' CNY1	中国	8.9
JIANGSU HENGRUI ME 'A' CNY1	中国	8.3
PING AN BANK CO LT 'A' CNY1	中国	4.9
CHINA MERCHANTS BK 'A' CNY1	中国	4.7
PING AN INSURANCE 'A' CNY1	中国	4.2
LUXSHARE PRECISION 'A' CNY1	中国	4.1
GREE ELEC APPLICAN 'A' CNY1	中国	3.8
MIDEA GROUP CO LTD CNY1	中国	3.6

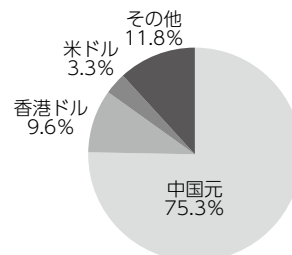
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



(注1) 「基準価額の推移」は組入ファンドの直近の計算期間、「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「国・地域別配分」、「通貨別配分」は組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注2) 「組入上位10銘柄」、「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は組入ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国・地域別配分」の比率は組入ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注3) 「国・地域別配分」は、発行国・地域または投資国・地域を表示しております。

(注4) 「通貨別配分」はポートフォリオ部分について表示しており、預金およびその他資産（負債控除後）は「その他」に含めて表示しております。

(注5) 上記のポートフォリオの内容は、監査済みアニュアルレポートの情報に基づき作成しています。

1万口当たりの費用明細

当該情報は開示されていないため、記載しておりません。